

科目番号	7	科目名	おうみ学生未来塾(湖東)		
英文科目名	Field Work for Community Design in Ohmi				
大学・短期大学名	滋賀県立		大学		
連絡先	滋賀県立大学教務課				
	TEL :	0749-28-8216	FAX :	0749-28-8472	
担当教員	上田 洋平 (地域共生センター 特任講師)				
実施方法	対面授業				
教室名	教室未定	会場	滋賀県立大学、県内各フィールド		
授業期間	未定 <毎週 曜日> 時限・講時 : ~ :				
超過時の選考方法	書類選考				
成績評価方法	定期試験(筆記)				%
	レポート試験(期末)				%
	平常点(出席・授業態度)				%
	その他(グループワーク成果等)	100			%
別途負担費用	なし				
その他特記事項	※実習科目/フィールドトリップあり/欠席連絡必要				
<p><講義概要・到達目標> 地域本来の力や資源を活かした地域づくり・地域再生を実現するための考え方と手法を実践的に学ぶ。具体的な地域再生の事例を参考に、フィールドワークやワークショップの企画、実施、地域再生策の提案までの過程に主導的に取り組む。こうした実践を通して、フィールドワークやワークショップの技法、ファシリテーションの手法、地域課題の把握から解決策の提案までのノウハウを修得する。① 夏季3日間の集中講義として行う。② 学生、院生混成によるチームを編成し、フィールドワークやワークショップに臨む。③ 地域から提起されたホットでリアルなフィールドや課題に挑む。④ 地域の方々と共に歩き、考え、具体的な企画・提案を作成する。</p> <p>※2026年度は夏季集中講義期間中の以下の日程で開講する。1日目: 月日()、2日目: 月日()~15日 月日()のうちいずれか1日(どの日になるかはフィールドワーク先ごとに異なる。フィールド別の日程は後日別途提示する)</p> <p><授業スケジュール></p>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	月 日	地域コミュニティの現状と課題-フィールドワーク対象地の紹介と目標設定			
2	月 日	レクチャー及びWS 地域再生「7箇条」			
3	月 日	事例報告「フィールドワークから地域再生へ」			
4	月 日	レクチャー「地域課題事業化のポイントとその事例」			
5	月 日	フィールドワークの設計			
6	月 日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)①			
7	月 日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)②			
8	月 日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)③			
9	月 日	フィールドワーク/WS(地域をかたる・かんがえる)①			
10	月 日	フィールドワーク/WS(地域をかたる・かんがえる)②			
11	月 日	地域再生提案の作成①			
12	月 日	地域再生提案の作成②			
13	月 日	地域再生提案の作成③			
14	月 日	地域再生提案プレゼンテーションと講評			
15	月 日	特別レクチャー			
<教科書・参考書>					